1 説明的文章(1)

学習のポイント

- 指示語の指す内容を捉(とら)える。→演(1)
- 具体例によって示している内容を捉える。→演(3)Ⓐ(5)
- 筆者の意見を読み取る。→演(6)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を
差し控えております。
実際の教材には掲載されて
おりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から掲載を
差し控えております。
実際の教材には掲載されて
おりますのでご安心ください。

（本川達雄(もとかわたつお)「『長生き』が地球を滅(ほろ)ぼす――現代人の時間とエネルギー」より）

（注）恒環境化…環境を常に安定した状態に保つこと。

文章の流れをつかもう

「『長生き』が地球を滅ぼす」の内容を、文章の流れに沿って次のようにまとめました。□に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。

●効率良く高速でものごとを行ったり、精密で正確なことを行ったりするには、

環境が ① し、予測可能の状況になることが必要。

現代人…莫大な ② を使い、体の外部をも恒環境化した。

現代社会の時間　昔と比べて桁違いに速くなった。

社会の時間と体の時間の極端な ③

現代人のストレスの最大の原因

人間の体の時間　昔と変わっていない。

現代の ④ …速いことは良いこと、より速く便利であればより幸せだ。

より速くより便利な生活を追求してきた。

●より速くという社会の要請に応えることは、

私たちを ⑤ にすることにつながっていく。

① □　② □　③ □　④ □　⑤ □

内容を捉(とら)え直そう

「『長生き』が地球を滅ぼす」の中の社会の時間と体の時間についてまとめました。□に入る言葉を文章中から書きぬきましょう。

体の時間	社会の時間
具体例	具体例
心臓の一回の拍動〇・九秒 肺のリズム・エネルギー量	リニアモーターカー・光ファイバーのインターネット・新車
同じサイズの他の ② と大きな違いはない	速い ① ・速い通信を可能にするもの
現代人も ③ も体自体や体のリズムに大きな違いはない	より速くより便利な生活を追求した結果、作り出されたもの

体の時間は昔と変わらないのに、社会生活の時間ばかりが桁違いに ④ なっているのが現代

社会の時間に体がついていけず、現代人には大きな ⑤ がかかっている

より速いことは、より ⑥ なことなのでしょうか？

① □　② □　③ □　④ □　⑤ □　⑥ □

具体例に注目する。→筆者が述べたい内容の中心がわかる。

演習問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

（本川達雄「『長生き』が地球を滅ぼす――現代人の時間とエネルギー」より）

（注）恒環境化…環境を常に安定した状態に保つこと。

□(1) ――線①「そこ」は何を指していますか。文章中から十七字で書きぬきなさい。

□(2) A に入る言葉を、文章中から二字で書きぬきなさい。

□(3) ――線②「体の時間と社会の時間」について答えなさい。

Ⓐ 現代人の「体の時間」を説明したものとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 平均的な哺乳類の体であり、体の時間も昔と変わっていない。
イ 昔よりも心拍数は速くなったが、体の時間は昔と変わっていない。
ウ 社会の時間は変わらないので、体の時間も昔と変わっていない。
エ 縄文人よりもエネルギーはあるが、体の時間は昔と変わっていない。

□

Ⓑ「体の時間と社会の時間」について、筆者はどのような意見をもっていますか。次の□に入る言葉を、文章中から十字で書きぬきなさい。

体の時間と社会の時間の極端なギャップが、現代人の□□□□□□になっている。

□

□(4) □B□に入る言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア しかし　　イ なぜなら
ウ たとえば　　エ ところで

□

□(5) □C□に入る言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 速さよりも安全性を追求しようとする
イ 体の時間を今までよりも速くしようとする
ウ 速い移動、速い通信を可能にする
エ 体の時間と社会の時間のギャップをうめる

□

□(6) この文章で筆者が最も述べたかったことを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 現代の技術は進歩しているので、今後はさらにさまざまなことを速くできる製品が生まれ便利な世の中になり、人々のストレスも軽減される。
イ これまでの製品は、速さだけを追求したものが多かったが、これからは人の体の環境を整える機能をもつ製品が多くなる。
ウ ものごとを速くできる製品でないと、現代人はストレスを感じることになるので、今後も速さを追求した技術を進歩させる必要がある。
エ 速さばかりを求める今の生活では、体の時間とのギャップが大きくなり不幸になるだけなので、本当の幸せとは何かを考える必要がある。

□

漢字のトレーニング

□(1) 人を哀れむ。（れむ）
□(2) 王室に嫁ぐ。（ぐ）
□(3) 李下に冠を正さず。（　）
□(4) 肩が凝る。（　）
□(5) 芋を掘る。（　）
□(6) 握力を調べる。（　）
□(7) 軌道を描く。（　）
□(8) 真摯に取り組む。（　）
□(9) 漆器を買う。（　）
□(10) 不朽の名作。（　）
□(11) ユウガな生活。（　）
□(12) 敵地からセイカンする。（　）
□(13) 台風のセイリョク。（　）
□(14) ウラニワにある木。（　）
□(15) コクモツを育てる。（　）

復習問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

（中村明「美しい日本語」より）

（注）内田百閒…（一八八九～一九七一）。作家。「ノラや」などの作品がある。夏目漱石に師事した。　痛罵…ひどくののしること。　閑談…静かに語り合うこと。
辛辣…手厳しい様子。　玄妙…趣があり、すぐれている様子。

□(1)　――線①「受ける側では話が違う」について答えなさい。

Ⓐ　電話を「受ける側」は「掛ける側」とどう違うというのですか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　受ける側は、掛ける側の都合に振り回されるということ。
イ　受ける側は、掛ける側の真意を想像できないということ。
ウ　受ける側は、掛ける側の立場になることはできないということ。
エ　受ける側は、掛ける側よりも気楽でいられるということ。

著作権者への配慮から掲載を
差し控えております。
実際の教材には掲載されて
おりますのでご安心ください。

Ⓑ　このような電話の具体例として挙げられていることを、文章中から二十字以内で書きぬきなさい。

□(2)　――線②「電話は相手の時間を奪い、手紙は自分の時間を贈る」とありますが、この言葉から電話と手紙がどのようなものだとわかりますか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　電話は相手と時間を共有できるものであり、手紙は自分一人の時間を過ごすことができるもの。

イ　電話は相手を見下していることを示すものであり、手紙は相手に敬意を示すことができるもの。

ウ　電話は自分の感情を相手に押しつけるものであり、手紙は相手の感情を思いやることができるもの。

エ　電話は自分の都合を相手に押しつけるものであり、手紙は相手の都合を尊重することができるもの。

□(3)　――線③「そんな悪循環」とありますが、どのようなことですか。次の〔　〕に入る言葉を文章中の言葉を使って書きなさい。

〔　　手紙を書かないでいるうちに、　　ますます書かなくなること。〕

□(4)　――線④「名案も実現はむずかしい」とありますが、これと同じ内容を述べている言葉を、文章中から十一字で書きぬきなさい。

□(5)　□に入る言葉として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　なぜなら　　**イ**　あるいは

ウ　だから　　**エ**　しかし

□(6)　――線⑤「手紙には電話にないよさも多い」とありますが、手紙のよさとして適切ではないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　自分の都合のいいときに読むことができる。

イ　直接には言いにくいことでも書ける。

ウ　すぐに返事をもらうことができる。

エ　秘密を守ることができる。

□(7)　――線⑥「これ以上くだけると失礼になり、これ以上かしこまると他人行儀になる、その範囲」について答えなさい。

Ⓐ　同じ意味を表す言葉を文章中から三十三字で探し、初めと終わりの五字を書きぬきなさい。

Ⓑ　「これ以上……その範囲」で手紙を書くために必要なのは何だと筆者は考えていますか。文章中から二つ探し、八字と十一字で書きぬきなさい。

□(8)　この文章で筆者が最も述べたかったことを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　手紙も電話も発信専用がよいという点では共通している。

イ　手紙は書く側にもよさがあり、相手との関係に応じて書くべきだ。

ウ　手紙を書くのは面倒なので、電話で済む用事なら電話を使った方がよい。

エ　手紙は、自分の主張を通す手段としては最高のものである。